

令和3年度

事業報告

事業報告の附属明細書

社会福祉法人沼津市社会福祉協議会

## 目 次

第 1	地域福祉推進事業 .....	1
第 2	一般福祉対策事業 .....	5
第 3	福祉総合相談事業 .....	9
第 4	福祉資金貸付事業 .....	11
第 5	権利擁護事業 .....	12
第 6	ボランティアセンター事業 .....	14
第 7	共同募金運動推進事業 .....	20
第 8	在宅福祉サービス事業 .....	23
第 9	福祉サービス事業の受託運営 .....	27
第 10	役員会等の開催状況 .....	43
	事業報告の附属明細書 .....	44

# 第1 地域福祉推進事業

## 1 地区社協活動の推進

地区社協は、中学校区を単位に市内 20 地区で組織されており、それぞれの地域ニーズに対応した福祉活動が展開されるよう、各種関係団体と連携しながら地区社協活動の育成支援に取り組んでおりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況により、地区社協活動の自粛やイベントの開催を見合わせるがありました。しかしながら、そのようなコロナ禍の中でも感染予防に最大の配慮をし、以下の活動を行いました。

### (1) 世代交流活動の実施

住民相互のふれあいと連携意識の高揚を図る目的で、高齢者世帯へ小学生の手書きメッセージを添えた手紙の配布や、民生委員に協力を得て、高齢者宅へお弁当やレトルト食品を配布する等、地区の特性に応じつつ三密にならないような地域交流活動が実践されました。

### (2) 子育て支援活動の実施

子育てをしている親及び子どもを対象に、子育てサークル活動を通じて親同士の交流と地域で子育てを支えることを目的とした子育て支援活動が、各地区で実施されました。

### (3) 健康づくり講座の開催

地域福祉を具現化する一つの手立てとして、地域住民自らがその福祉力を高めることが重要です。その第一歩として、地域住民の健康づくりのため、ラジオ体操やノルディックウォーキング等、屋外でできる取り組みが実施されました。また、感染対策を講じ、ソーシャルディスタンスを保ったうえでの体操教室など、室内での取り組みも実施されました。

### (4) 在宅介護講習会等の開催

誰もが地域の中で家族や近隣の人たちと暮らし続けることを実現するためには、家族の介護力が決め手の一つになります。この家庭内や地域社会の介護力を高めることを目的に、寝たきりや認知症の高齢者の介護について地域住民が相互に学習しあう講習会が、地域包括支援センター、保健師、福祉施設等の協力を得ながら各地区で開催されました。

### (5) ボランティア活動の実施

住民主体の地域福祉の推進には、地域に根ざしたボランティア活動の実践が不可欠です。各地区社協では、高齢者等に対する様々なボランティア活動を、感染症対策に配慮しながら展開しました。

### (6) 小地域ネットワーク活動の実践

緊急時に役立つ救急医療情報キットについて内容の見直しを図り、沼津市薬剤師会、市内の各地域包括支援センターと連携し、一部の地域ではありますが、高齢者の見守りのツールの一つとして普及・啓発活動を行いました。

## **(7) 地域福祉ワークショップの開催**

地域住民による地域課題解決のきっかけづくりとして例年開催しており、本年度は地域共生社会に向け、運転免許返納後の移動支援をテーマに実施しました。地域福祉推進の担い手である地区社会福祉協議会や地域福祉に係る皆さまと地域ごとの課題を共有し、解決に向けた実践計画を検討しました。一部の地域では、このワークショップをきっかけのひとつとして、更なる移送支援のニーズ把握や住民主体の取り組みを推進しました。

## **2 生活支援体制整備事業の実施**

生活支援体制整備事業は、介護保険法の中で高齢者が地域で自立した日常生活を送るための支援や介護予防ができる体制を整え、広げていく事業として位置づけられたものです。

今後は、住み慣れた場所で健康で生きがいをもって暮らしていくために、それぞれの健康状態に応じて、介護予防や社会参加に努めながら必要な時に支援が受けられ、また、誰かが助けを必要とする時には、自分が支援する役割と出番のある地域づくりが必要になります。

令和3年度も当会が沼津市から委託を受け、市内全域（第1層）及び日常生活圏域（第2層）に「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置し、助け合い・支え合いを広げる仕組みづくりを推進しました。

### **(1) 高齢者の移動・外出支援セミナーの開催**

運転免許返納や路線バスの減少等により、移動困難者が増えている現状を踏まえ、市内の移動・外出支援サービス創出の促進及び意識啓発を目的に、静岡県及び沼津市と共催で7月5日、に「高齢者の移動・外出支援セミナー」をサンウェルぬまづにて開催しました。セミナーでは、移動支援を行う際の方法や手順、全国の先進事例の紹介がされ、沼津市ではどのような移動支援ができるかを検討しました。

また、セミナーと並行して7月12日、13日に「運転ボランティア養成講座」を実施し、市内11名の運転ボランティアを養成しました。

### **(2) 協議体の開催**

地域の関係団体等が集まり、福祉ニーズや課題の共有を行い、支え合いの仕組みづくりを検討する場「協議体」を市内各圏域で開催しました。

移動支援や、生活支援サービスの検討、緊急時や災害時の見守り体制の構築、認知症になっても住み慣れた場所で暮らせる地域づくりなど、生活支援コーディネーターが進行役となり、様々なテーマで話し合いを行いました。

この話し合いを経て、新たな支え合い活動が生まれました。店舗や路線バス運行本数の減少等により、徒歩圏内で買い物のできる場所が少ないとの声があった第三地区では、地区社会福祉協議会が主体となり、我入道連合自治会館にて移動販売「町の駅我入道」を定期的で開催し、生活支援コーディネーターが活動の支援にあたりました。移動販売業者や福祉関係事業所、我入道漁協組合等の協力を得て、野菜や干物、弁当やパン等の販売を行い、住民の方々からも大変好評をいただき、当初の目的であった買い物支援だけでなく、新たな地域交

流の場として、地域の高齢者の社会参加と介護予防の促進につながりました。また、同様の課題を抱える下香貫地区でも地区社会福祉協議会が主体となり「しもかぬきマーケット」が開催されるなど、各地への拡がりをみせました。

### （３）居場所に関する相談支援、情報共有の実施

今後、ふらっと立ち寄っておしゃべりをしたり、体操や趣味活動を行うなど、自宅以外のもう一つの拠り所である居場所づくりをしたい方への相談に応じ、立ち上げに向けた情報提供、支援を通年で行いました。また、市内にある居場所をまとめた『地域資源マップ』を発行し、市民の皆さまに向けたわかりやすい情報提供に努めました。

### （４）ICTの活用促進（令和3年度より）

高齢者の社会参加の充実を図るために、スマートフォンやオンラインの活用は非常に効果的です。コロナ禍で集まることのできない状況が続く、居場所やサロンは中止を余儀なくされたり、地区の講座や会議も縮小されるところが多い中、今年度新たな試みとして、当会では、各地区社会福祉協議会へWEBカメラ等のIT機器の貸与を行い、地域福祉向上のための講演会や地区の協議体等について、会場とオンラインでつなぐハイブリット型での開催の促進を行いました。地域で活躍する地区社会福祉協議会の皆さまにオンライン会議ツールの使い方をお伝えし、活用を促しました。

## 3 住民参加型在宅福祉サービス事業（名称：「ちょいてつサービス事業」）

地域の中での制度では対応できない生活上のちょっとした困りごとを解決するため、地域住民が主体となり「できるときに、できることを、できる人が、ちょっとしたお手伝いをする」を合言葉に、ボランティアとして活動する“ちょいてつさん”が、支援を必要とする人“おねがいさん”の在宅生活のサポートをする会員制の地域助け合いサービスを行いました。

ちょいてつサービス活動状況

	R3年度	R2年度
おねがいさん（サービス依頼者）登録者数	73名	44名
ちょいてつさん（ボランティア）登録者数	135名	110名
実働数（1回30分）	1,310回	390回

## 4 ひとり親家庭等生活向上事業「こどもの居場所」の実施

ひとり親家庭等の児童に対し、基本的な生活習慣の習得や学習の支援を目的とし、放課後児童クラブ終了後のこどもの居場所を実施しました。

サンウェルぬまづ、県営原団地の2か所に会場を設け、社会性の育成、学習習慣の定着、食について学ぶ機会の提供と食育を中心に、手作りの食事を提供しました。

また、夏休み中の8月2日から8月27日（土日・祝日を除く）の19日間、全806食の弁

当を学習資料付きで配布しました。12月15日と3月7日には、市民や地元企業、団体よりご寄付いただいた食料品や日用品を詰めた『子どもの食応援BOX』を、ひとり親家庭等に配布しました。

この事業には、Jリーグ加盟サッカーチーム、アスルクラロ沼津の選手をはじめ、株式会社コーゲツの社員の皆さまなど、ボランティアとして多くの方の協力を得て行いました。また、市民の皆さまからも子どもたちへ提供する食料を購入するための浄財や食材等の寄付をいただきました。

## **5 「沼津市介護家族の会」への支援活動**

家庭で寝たきりや認知症の高齢者の介護にあたっている人の当事者活動を育成、支援するために、関係者の協力により設立された「沼津市介護家族の会」が中心となって行う「認知症介護家族のための茶話会」の開催を支援しました。昼食懇談会、リフレッシュ交流会は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止となりました。

## 第2 一般福祉対策事業

※< >内は令和3年度の実績です。

### 1 援護事業（低所得階層対策等）

地域における社会福祉の一環として、低所得世帯などの自立更生と火災等被災世帯の問題解消を図ることを目的に、下記の法外援護の充実に努めました。

#### （1）医療援護

低所得のための医療費の支払いが困難な世帯に対して医療費援護は、令和3年度はありませんでした。 <0件/0円>

#### （2）災害援護

火災及び水害等により被災された世帯に対して見舞金を支給しました。

令和3年度は、7月の豪雨により広範囲に浸水被害が発生したため、多数の世帯に対して見舞金を支給しました。

<137件/755,000円>

### 2 児童福祉対策

民生委員児童委員協議会、子ども会育成連絡協議会ほか各種団体との連携を基に児童福祉対策の充実に努めました。

#### （1）ひとり親福祉対策事業助成

ひとり親世帯に対しては、母子及び父子並びに寡婦福祉法により、その生活の安定と向上のため援護施策が推進されており、これらの諸施策に協力するとともにひとり親会の運営について助成を行いました。

区 分		金 額
助 成 金	ひとり親会事業助成	35,000 円

### 3 高齢者福祉対策

本市においても、高齢化が急速に進む中、高齢者をめぐる環境や多様化するニーズに適応した高齢者福祉の充実に努めました。

#### （1）老人クラブ活動事業に対する助成

老人クラブ運営基準に基づき、市に協力して沼津市老人クラブ連合会の健全運営の援助や老人クラブの活動育成を図るとともに、各種事業に助成しました。

区 分		金 額
沼津市老人クラブ連合会助成金	運営助成金	45,000 円
	行事助成金	100,000 円

## 4 心身障がい者福祉対策

心身障がい者施策の趣旨普及を図るとともに、関係団体の事業に対し助成を行いました。

### (1) 車いすの貸出

在宅の高齢者や障がい者で緊急かつ一時的に車いすの借り受けを必要とする人、または福祉教育活動やボランティア活動を実施する学校やボランティアグループ等に対し、無償で車いすを貸し出しました。

<貸出件数/延べ 114 件>

## 5 福祉教育事業

### (1) 福祉教育の推進

新型コロナウイルス感染症の予防を徹底し、体験型の福祉教育を実施しました。また市内の学校からの福祉教育に関する相談に対応しました。(20 件)

#### 令和3年度 福祉出前講座

日付	対象	内容
5/18	沼津市立第五小学校	講話「福祉ってなんだろう」
6/ 1	沼津市立第五小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
6/15	沼津市立原小学校	講話「福祉ってなんだろう」
9/ 8	沼津市立開北小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
10/ 8	沼津市立原東小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
10/18	沼津市立原東小学校	福祉体験「車いす体験、アイマスク・白杖体験」
10/19	沼津市立第一小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
10/22	沼津市立門池中学校	福祉体験「車いす体験、アイマスク・白杖体験、高齢者疑似体験、ボッチャ体験」
10/25	沼津市立金岡小学校	講話「福祉ってなんだろう」
10/29	沼津市立金岡小学校	福祉体験「車いす体験、アイマスク・白杖体験」
11/ 5	沼津市立片浜小学校	講話「福祉ってなんだろう」
11/11	沼津市立大岡小学校	福祉体験「車いす体験、アイマスク・白杖体験、ボッチャ体験」
11/12	沼津市立片浜小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
11/16	沼津市立片浜小学校	福祉体験「車いす体験」
11/17	沼津市立第一小学校	福祉体験「車いす体験、アイマスク・白杖体験」
11/24	沼津市立第一小学校	福祉体験「高齢者疑似体験」
11/25	沼津市立片浜小学校	福祉体験「高齢者疑似体験」
12/ 2	沼津市立大平小学校	講話「福祉ってなんだろう」
12/ 9	沼津市立大平小学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリーについて」
12/14	沼津市立大平小学校	福祉体験「車いす体験、高齢者疑似体験」



## **(2) 小学生福祉体験講座**

令和3年度の小学生福祉体験講座は7月27日に「あつまれ福祉探検隊！」と題し、二部構成で開催しました。第一部は、サンウェルぬまづ館内にてバリアフリー探しを行い、第二部は、車いすを使用し、パラリンピック種目「ボッチャ」を体験しました。

福祉について興味を持ち、自分たちができることを自分たちで考えることを目的として実施し、市内の小学校3～6年生19名が参加しました。また、講座の内容を取りまとめ編集した福祉体験新聞『心の呼吸新聞』を発行し、市内各小・中学校に配布しました。

## **6 広報啓発事業その他**

地域福祉の中核組織として活動する沼津市社協に対する理解と協力を求めるとともに、市民の福祉意識高揚と地域活動の促進を図る目的で、種々の広報啓発活動に取り組みました。

### **(1) 広報事業**

沼津市社協の活動や種々の福祉情報を広く市民に広報するとともに、民間福祉活動に対する理解と福祉意識の高揚を図ることを目的に「社協だより」を4回発行し、沼津市全世帯に配布しました。また、市内の視覚障がい者を対象に「声の社協だより」を制作し、配布しました。このほか、市民の地域福祉活動への理解と参加を広めるために、広報啓発資料の作成、配布に努めました。

### **(2) チャリティーバザーの開催**

民間の地域福祉活動を推進し、市民に対する福祉意識高揚のための啓発事業として、沼津市赤十字奉仕団との共催で10月チャリティーバザーを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から中止となりました。

### **(3) 第27回沼津市社会福祉大会開催**

沼津市との共催により、第27回沼津市社会福祉大会を8月20日に、すべての市民が主体的に福祉活動に参加し、地域福祉への理解を深め、互いに支え合う地域共生社会の実現を目指すため、福祉人材の発掘・育成に努め、地域の福祉力を育み、福祉サービスの充実強化を図ることで、ともにつながり、ともにささえあう、元気なまちづくりを目指すことを、大会宣言としてサンウェルぬまづにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から式典は中止となりました。

なお、多年にわたり社会福祉事業の推進に功績のあった302人の皆さまに対し、それぞれ表彰状と感謝状を送付し、贈呈に代えさせていただきました。

また、記念講演は、日を改め9月28日に、小国士朗氏（フリープロデューサー）による講演「注文をまちがえる料理店のこれまでとこれから」を、オンライン講演として実施しました。サンウェルぬまづ大会議室での2回の会場視聴に加え、個別にパソコン等の端末から

視聴できるようアクセス可能時間を設けて配信し、多くの方に視聴していただきました。ユニークな取り組みを通じて、社会の多様性や寛容することの大切さを共有しました。

#### **(4) 福祉施設地域福祉活動啓発事業**

地域福祉推進のために福祉施設が持つ専門的機能・設備を地域社会に開放し、同時に福祉施設による地域福祉の啓発事業を促進することを目的とし、「沼津市福祉施設連絡協議会」を活動の中核として、6月10日にオンライン会議システム（Zoom）を使用して福祉施設連絡協議会施設長会議及び福祉研修会、12月3日に福祉施設職員研修交流会を開催しました。

#### **(5) 沼津夏まつり狩野川灯ろう流し参画**

沼津夏まつり実行委員会の灯ろう流し部会に参画し、夏の狩野川の風物詩として市民に親しまれている狩野川灯ろう流しを、狩野川左岸河川敷にて実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み、拡大防止の観点から中止となりました。

#### **(6) 無縁仏慰霊法要の開催**

沼津市仏教会の協力により、市営墓地に眠る無縁仏諸精霊の追悼会を6月25日に沼津市斎場にて開催し、関係者が列席する中、おごそかに法要が執り行われました。

#### **(7) 耳の日記念講演会の開催協力**

沼津市福祉事務所、静岡県立沼津聴覚特別支援学校、沼津市聴覚障害者の会と協力し、耳の日記念講演会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から中止となりました。

### 第3 福祉総合相談事業

市民の様々な福祉・生活相談に応じるとともに、適切な生活援助や福祉サービスに結びつけるために、福祉に関する総合相談事業を実施しました。

また、福祉総合相談所運営委員会を設け、相談機関連絡会の開催、相談員研修やケースケア検討会等を実施し、相談体制の充実と相談所の効果的な運営に努めました。

#### 令和3年度 ふれあい福祉相談センター窓口

相談名	開設日時	開設場所	相談内容	
福祉総合相談所	福祉生活相談	土・日曜日・祝日・休館日を除く毎日 10時～12時 13時～15時 (電話最終受付 14時30分)	サンウエルぬまづ	生活上の心配ごとについての相談
	結婚相談	祝日・休館日を除く 水曜日、第2日曜日 10時～12時 13時～15時 女性の日(計3回)	サンウエルぬまづ	登録制による結婚相手に関する相談
	健康・介護相談	祝日・休館日を除く 第1・第3水曜日 10時～12時	サンウエルぬまづ 及び 千本プラザ	介護や生活習慣、子どもの健康に関する相談
ボランティア相談	土・日曜日・祝日・休館日を除く毎日 9時～17時	サンウエルぬまづ	ボランティア活動に関する相談	

#### 令和3年度 ふれあい福祉相談センター月別集計(件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉生活相談	4	5	2	4	4	0	2	11	4	3	8	1	48
結婚相談	64	108	73	44	62	0	80	106	67	51	44	85	784
健康・介護相談	4	0	11	10	6	0	5	5	7	12	15	6	81
ボランティア相談	17	14	19	15	12	9	18	9	16	8	24	13	174
事務局窓口相談	654	566	816	680	969	924	854	627	416	295	370	522	7,693
合計	743	693	921	753	1,053	933	959	758	510	369	461	627	8,780

令和3年度 ふれあい福祉相談センター処理状況（件数）

相談内容	処 理 状 況					
	解決	継続	他機関 引継	他機関 紹介	その他	計
1 生 計	1,330	4,786	1,007	333	246	7,702
2 年 金	0	0	1	0	0	1
3 職 業 ・ 生 業	0	2	1	2	0	5
4 住 宅	0	1	0	1	0	2
5 家 族	3	2	2	1	0	8
6 結 婚	0	754	0	0	30	784
7 離 婚	0	0	0	1	0	1
8 健 康 ・ 衛 生	1	6	0	1	75	83
9 医 療	0	1	0	0	0	1
10 精 神 保 健	1	1	0	2	0	4
11 人 権 ・ 法 律	0	0	0	0	0	0
12 財 産	0	0	1	0	0	1
13 事 故	0	0	0	0	0	0
14 児童福祉・母子保健	6	2	0	0	0	8
15 教 育 ・ 青 少 年	3	0	1	0	0	4
16 心身障害者(児)福祉	5	0	0	0	0	5
17 母子福祉・父子福祉	0	0	0	1	0	1
18 老 人 福 祉	50	2	2	0	0	54
19 苦 情	0	0	0	1	0	1
20 そ の 他	97	10	6	1	1	115
合 計	1,496	5,567	1,021	344	352	8,780

## 第4 福祉資金貸付事業

※< >内は令和3年度の実績です。

### 1 高額療養費支払資金貸付

高額療養費の支払に困窮する国民健康保険の被保険者に対し、その経済的自立を助長し、その世帯の生活の安定を図ることを目的に、無利子での資金貸付を行い、低所得者の福祉向上に努めました。

<33件/4,775,877円>

### 2 生活福祉資金貸付

生活福祉資金貸付制度は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

令和3年度 生活福祉資金貸付状況

区 分		件 数	金 額
総合支援 資 金	コロナ特例初回	504件	253,410,000円
	コロナ特例延長	58件	24,950,000円
	コロナ特例再貸付	317件	164,440,000円
福祉資金	福祉費	1件	400,000円
	緊急小口資金	2件	200,000円
	コロナ特例緊急	570件	99,000,000円
教育支援 資 金	教育支援費	3件	672,000円
	就学支度費	3件	828,000円
合 計		1,458件	543,900,000円

### 3 臨時特例つなぎ資金貸付

離職者を支援するための公的給付制度または公的貸付制度を申請している住居の無い離職者に対して、交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けることにより、その自立を支援することを目的とした制度です。

<0件/0円>

## 第5 権利擁護事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、権利や利益が守られ、安心して生活できる環境が必要です。そのためには、地域住民の権利擁護意識の高揚や日常生活自立支援事業などの福祉サービスの実施、市民後見人の育成を含めた成年後見制度の推進が必要です。これら各事業の充実と推進を行いました。

### 1 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会委託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力に不安があるため、福祉サービスの利用の仕方が分からなかったり、預貯金の出し入れに困っている人等を対象に、福祉サービスの利用手続き、公共料金の支払い手続き、金銭管理の援助、書類管理等を支援することを目的に、日常生活自立支援事業を進めました。

沼津市社協は、沼津市全域を地域対象とした基幹的社会福祉協議会として委託され、専門員により相談から契約締結に至るまでの手続きや、支援員による支援活動を提供しました。

### 2 成年後見事業（沼津市委託事業）

#### （1）沼津市成年後見支援センターの運営

令和3年10月1日に「沼津市成年後見支援センター」として開所し、沼津市民に対する成年後見制度の促進を図るため、広報、相談の窓口として運営しています。周知活動を通じて適切な制度利用を推進していきます。

12月には、金融機関に向けた講演会を実施し、11の本店、支店のみなさまに参加していただきました。新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から、会場だけでなくオンラインでの講演会を追加したハイブリッド型での講演会を行いました。

成年後見制度の促進において、様々な関係機関との連携が必須となることから、ネットワーク形成のため、成年後見制度推進協議会を開催し、事業の運営方針、事業の報告について意見を出し合いました。

#### （2）市民後見推進事業

成年後見制度において、現在、親族以外の第三者が後見人となるケースは全体の8割まで上昇しています。一方、第三者後見人を担う専門職の受け皿不足が制度推進上の喫緊の課題となっており、新たな担い手として市民後見人に大きな期待が寄せられています。

沼津市社協では、裾野市、長泉町、清水町の行政及び社協と協力し、2市2町成年後見事業推進委員会を設置し、推進委員会を広域分として3回、沼津市分として4回開催しました。

また、沼津市市民後見人支援センターとして、意向調査を行うなど、市民後見人候補者への支援に努めました。

市民後見人の活動も評価される中、沼津市では延べ10人の市民後見人が選任されました。

### 市民後見人 選任実績

年度	R 3	R 2	R 1	H30	H29
選任人数	2人	2人	1人	3人	2人
受任件数	3件 ※	2件	1件	4件 ※	2件

※同一の市民後見人が複数件を受任

### 3 法人後見の受任

第三者後見の担い手として市民後見人が推進される一方、法人による後見にもその役割が期待されており、特に社会福祉協議会には、日常生活自立支援事業で培った実績や住民との信頼関係を活かし、その役割を果たすことが期待されています。

沼津市社協においても法人後見を受任し、沼津市民の権利擁護を行っていきます。

## 第6 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズの把握に努めるとともに、機関紙等の発行啓発宣伝活動を進め、各種講座・行事の開催により市民のボランティア意識の高揚とボランティア活動への参加を促進しました。

### 1 ボランティアに関する相談援助活動

ボランティアコーディネーターを配置してボランティア活動に関する市民の様々な相談に応じるとともに、登録ボランティアの育成、支援並びにボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めました。

また、ボランティア活動の経験豊富なボランティア連絡協議会役員によるボランティア相談を毎月第1・第3金曜日に開催しました。令和4年2月からは、オンライン会議システム（Zoom）を活用したオンラインボランティア相談を開始しました。

令和3年度 ボランティア相談受付状況（再来含む、件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入門	6	7	10	2	4	2	7	3	4	1	8	6	60
依頼	5	1	4	6	2	3	2	1	3	2	5	1	35
学習	2	1	1	2	0	0	0	0	0	4	7	5	22
その他	2	5	1	2	4	4	7	4	8	1	4	1	43
合計	15	14	16	12	10	9	16	8	15	8	24	13	160

令和3年度 ボランティア登録状況

区分	個人		グループ		
技術	47人	男	25人	53グループ	990人
		女	22人		
労力	152人	男	44人	45グループ	810人
		女	108人		
合計	199人	男	69人	98グループ	1,800人
		女	130人		

### 2 ボランティア育成研修

ボランティアの育成、研修を目的に、各種ボランティア講座、ボランティア学習プログラムを実施し、ボランティア活動の活性化に努めました。



### **(1) 中高生ふれあい交流事業**

市内中高生を対象にした福祉体験プログラムは、8月13日にあしたか学園の講師による知的障がいについて学ぶ学習会と、障がいのある子ども達との交流会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止となりました。

その代替として、青少年ボランティアを養成することを目的として、当会で実施している事業やボランティア内容を掲載したボランティア活動啓発ポスターを作成し、市内全中学校・高等学校に配布しました。

### **(2) サマーショートボランティア活動計画**

8月から9月の2か月間、学校の夏休み等を利用して、県内各地の福祉施設やオンラインを通じてボランティア活動を体験するサマーショートボランティアを、県ボランティア協会との共催により実施しました。沼津市内では中・高校生、大学生、専門学生10人が参加しました。

### **(3) ちょいてつサービス入門講座（ボランティアと福祉入門講座）**

地域における福祉課題を学ぶと同時に、その福祉課題の解決の為に活動する生活支援サービスの担い手である“ちょいてつさん”を養成する事を目的に、7月30日と2月26日の2回実施し、生活支援ボランティアの活動者を養成しました。また、既に“ちょいてつさん”として登録されている方を対象に、活動の理解を深めると同時に、活動に役立つ多様な実技や知識を学ぶため、「フォローアップ講座」を2月1日に開催し、延べ44人が参加しました。で、

### **(4) やさしい精神保健福祉ボランティア養成講座**

市民の精神保健福祉に対する意識の向上を図り、共に生きる福祉のまちづくりの実現を目的に8月に1回実施し、18人が受講しました。専門家の講義等を通じて、精神障がい者や精神保健福祉について理解を深めました。

また、ボランティア活動の体験や医療現場での実習は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から中止となりました。

### **(5) 子育て応援ボランティア養成講座**

子育てを支えるボランティア活動の育成と組織化を図るため、子育て応援ボランティア養成講座を実施しました。講座は、2月に1日開催し、17人が受講しました。

### **(6) 傾聴ボランティア講座**

地域で孤立している高齢者、子育て中のお母さんなど、様々な問題を抱えている人たちの孤独の解消と地域福祉の推進を図るため、傾聴に必要な知識、相談技術の講習を行い、傾聴ボランティアとしての質の向上を図ることを目的として12月に1日開催し、13人が受講し

ました。

### (7) 沼津市災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害時において効果的なボランティア活動を行うにあたり、ボランティアの受け付けや仕事の配分などの調整拠点となるボランティアセンターにおいて、中心的な役割を担うコーディネーターを養成する養成講座及び過去の講座修了生に向けた学習機会と情報提供を目的とするフォローアップ研修会の開催を予定していましたが、共に新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止となりました。

## 3 ボランティア交流・研修事業

沼津市ボランティア連絡協議会では、東部ボランティア交流会と合同で、岩手県宮古市などを訪れ、視察研修を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止となりました。その代替として、東日本大震災被災地支援の一環として、11月に東北特産品の購入を通して被災地支援を行いました。

また、2月に開催予定だった県ボランティア協会によるボランティア研究集会が動画の配信のみの縮小開催となったため、サンウェルぬまづO Aルームにて視聴を行いました。

## 4 ボランティアグループ等への活動助成事業

ボランティア活動中の不慮の事故に備え、安心してボランティア活動ができるよう、当ボランティアセンターの登録者に対し、ボランティア保険加入料の助成を行いました。

また、地域で種々のボランティア活動を継続的に展開しているボランティアグループへ、活動費の助成をしました。

令和3年度 ボランティアグループ助成実績

ボランティア保険加入助成	500人	100,000円
ボランティアグループ活動助成	16グループ	800,000円

## 5 災害ボランティア活動

令和3年7月2日に、沼津市内は記録的な豪雨に見舞われ、主に、原・浮島地区を中心に床上・床下浸水等、多数の被害が発生しました。

沼津市社会福祉協議会では、被災された方の支援を行うため、7月7日より、原地区センター内に「地域ささえあいセンター」を設置し、沼津市、沼津市災害ボランティアコーディネーター協会、沼津青年会議所など多数の団体と協働し、災害ボランティア活動の支援を行いました。

ボランティアの皆さまには、水没家財の運び出しや、室内清掃のお手伝い、床下泥出し・乾燥等、様々な活動のもと、被災者の支援に協力していただきました。

7月22日には、原地区センター内の「地域ささえあいセンター」を閉鎖し、以降は、サンウェルぬまづ事務所内へセンター機能を移し、随時、ボランティアのニーズ受付、対応を行いました。

地域ささえあいセンター対応状況

対 応 ニ ー ズ 件 数	108 件（世帯重複あり）
ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 者 数	482 名（延べ人数）

## ◇沼津市ボランティアセンター登録のボランティア団体・グループ活動一覧

令和4年3月31日現在（休止中の団体含む） 順不同

No.	グループ名	活動内容
1	沼津市ボランティア連絡協議会	サンウェルぬまづでのボランティア相談（毎月第1・3金曜日）ほか
2	点訳グループ かたつむり	視覚障がい者のニーズに対応した点訳活動。点訳者養成講座の開催*
3	アイボランティア ひまわり	視覚障がい者のニーズに対応した支援活動。主に点訳*
4	拡大図書グループ ささぶね	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
5	拡大図書グループ あい	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
6	録音グループ 和音（かずね）	視覚障がい者を対象にした朗読・録音ボランティア活動
7	録音グループ こまどり	視覚障がい者を対象にしたテープを作成、市内の視覚障がい者宅への郵送
8	アイ・ボランティア 沼津木星会	視覚障がい者に関するボランティア活動（点字・拡大・録音）推進*印の連絡会組織
9	アイ・ボランティア すばるの会	視覚障がい者に関するボランティア活動（点字・拡大・録音）の推進
10	録音グループ オカリナ	視覚障がい者向けの録音図書を作成する*
11	東部手話サークル連絡会	東部地域の各手話サークルの交流・情報交換活動
12	NPO 法人 マム	障がい児（者）生活支援、障がい児療育支援、イベント企画
13	タイム	障がい児・者の支援、レクリエーションの主催等
14	ひまわり号を走らせる わい沼津実行委員会	障がいのある人たちの、列車の旅の手伝いと交流
15	ほのぼの会	精神障がい者との交流。精神保健福祉の啓発活動
16	談話室こもれび	精神保健福祉に関する研修会、懇談会、ボランティア等の実施
17	ヒューマン・リレーション・クラブ	アドラー心理学をいかして地域の人たちの人間関係作りを支援する「勇気づけの会」を開催
18	ほっとカフェ文化村	音楽を通じて誰もが楽しめるサロン活動、住まいや暮らしの相談会
19	居場所 くるらの家	戸田地域の住民の交流の場。社会参加と介護予防に取り組む
20	傾聴ボランティア うさぎ	福祉施設や病院、個人宅に出向いての傾聴ボランティア活動
21	静岡県傾聴ボランティアネットワーク	ゲートキーパー養成講座ほか
22	NTTロータススイーターの会	ロータスクーポン・古切手・ベルマークの収集、整理
23	沼津茜会	ユニセフカードの販売、募金活動等
24	沼津おもちゃ病院	子どものおもちゃの修理と簡易な手作りおもちゃ作成
25	古城流会	福祉施設・老人会等における講談活動
26	沼津奇術研究会	マジックショー、マジック教材使用によるレクチャー
27	静岡県けん玉連盟沼津けん玉クラブ	青少年健全育成を目的にしたけん玉の指導、普及活動
28	日本棋院沼津支部	各福祉施設及び学校での囲碁指導
29	沼津健康麻将協会	高齢者を対象に健康麻雀の基礎技術・ルール・マナーを学ぶ。各地区老人会、施設等に出席講習を行う
30	夢ある人づくり塾DSプエルト	中高年のセカンドライフを支援する交流拠点づくり
31	ぬまづ観光ボランティアガイド	沼津の観光振興とぬまづの宝100選を中心としたガイド
32	山城を楽しむ会	城のガイド、その他ツアー
33	興国寺城を語る会	ボランティアガイド、研修
34	みやこ会	老人ホームや地域の老人会等への演芸サービス（踊り）
35	万里花会	高齢者施設への慰問（舞踊）、障がい児（者）施設へ盆踊りの指導や行事に参加（踊り）
36	Nā Lima Ke Aloha	ハワイアンミュージック、フラダンスを通じたボランティア活動
37	フィットネスフラ Aqua（アクア）	エクササイズ様式による健康増進活動、ボランティア活動への参加
38	アイナ（フラ）	敬老会・老人ホーム等での慰問活動、アロハライブ・チャリティーイベントの参加
29	沼津からALOHAを届けよう！	チャリティーイベントの主催、ビーチクリーンなどの清掃活動
40	ダンス・セラピー・フレンズ	ダンス（日舞・フラダンス・スポーツダンス等）による、施設訪問等のボランティア活動
41	レインボーハート	車椅子ダンスや民謡を踊り、ともに楽しむレクリエーションを行う
42	衣の会	福祉施設への訪問、行事への参加協力、舞踊
43	戸田漁師踊 漁師唄保存会	県指定無形民俗文化財の伝承、公開、訪問活動
44	八十路の津軽三味線	老人ホーム・地域老人会への津軽三味線演奏。
45	沼津中央高等学校吹奏楽部	吹奏楽によるコンサート、地域イベントを中心とした演奏活動
46	沼津ハーモニカクラブ	ハーモニカの演奏、老人施設、病院での訪問コンサート
47	ミラクル☆フルーツ	福祉施設・病院等でのコンサート（フルート三重奏）
48	ライオンズ	病院や施設での演奏活動
49	沼津吹奏楽団	吹奏楽によるコンサート、地域イベントを中心とした演奏活動
50	NPO 法人 ぴくにつく	老人福祉施設への訪問、音楽活動。歌詞カードを持って誰もが口ずさめる歌を一緒に歌う

No.	グループ名	活動内容
51	NPO 法人 邦楽教習所	老人ホーム・地域老人会等での演奏（尺八）
52	母力. P j	読み聞かせ、舞台公演事業
53	戸田読み聞かせ倶楽部たちばな	絵本の読み聞かせや紙芝居を行う
54	スマイルズ	コーラスを通じて文化祭への参加や訪問活動を行う
55	混声合唱「風」	親しみやすいコーラス。施設への訪問
56	富士ゴスペルクラブ	福祉施設や病院等でのゴスペルコンサート
57	パステル和（NAGOMI）アート	簡単に描けて心が穏やかになり、気持ちが元気に健康になるアートワーク
58	静岡アロマハンドケア協会 olive・juice	アロマテラピーを用いたハンドマッサージ
59	ボランティアグループ ルピナス	銭太鼓、つくろい物など。フリーマーケット実施による売り上げの一部寄付
60	家具やしめ隊・沼津	家具固定ボランティア
61	沼津太極拳楽友会	太極拳の指導普及活動で住民の皆様の健康増進を図る
62	不審者対応（子供の護身術）	幼稚園児から高校生生徒（男女）へ大人になっても使える護身術（長谷部式体術）を指導
63	最初の一滴	食を通じた活動「子ども食堂」の開催、食とイベントを通じてのコミュニティづくり
64	子遊会	地域の子ども達に遊び場を提供、地域の子ども達と料理し会食
65	ボランティア つげの会	食生活推進事業と食事作りやレクの協力、配食サービスの実施
66	沼津中央高等学校インターアクト部	福祉施設への訪問、行事への参加協力
67	飛龍高等学校 ボランティア同好会	福祉施設への訪問、行事への参加協力
68	沼津東高校 ボランティア委員会	ボランティアの告知・推進
69	加藤学園高等学校 化学部	身近な水環境を調査する団体、グループの手伝い
70	沼津を世界一綺麗にする会	沼津市内のボランティア清掃
71	ビューティフルアース	千本浜より西側のビーチクリーン活動
72	美浜クラブ	御浜公園のゴミ拾い、草むしり、木立の整備
73	未来の希望クラブ	ペットボトル・空き缶回収、新聞回収
74	大和ハウス工業株式会社沼津支店	清掃活動など
75	NPO 法人環境整備 森と竹で健康クラブ	沼津市、富士市、裾野市、長泉町などの森林・里山の整備
76	戸田 花の会	園芸ボランティア活動
77	NPO 法人 戸田塩の会	戸田地域活性化事業、海、海岸の環境保全活動
78	戸田せっけんの会 ラ・メール	地域の環境保全を目的に廃油をリサイクルしたセッケン作りに取り組む
79	ふじのくに多文化共生ネット	多文化共生の地域づくり
80	ベトナム枯葉剤被害者支援の会・はればれ支援隊	ベトナム枯葉剤被害者への支援活動、課外学習、セミナーの実施
81	OUR BUAUTIFUL WORLD	スリランカにて亡くなった人・行方不明の人・身元不明の人等の家族を助ける活動を行う
82	富士急伊豆タクシー(株)	身体障がい者用リフト付き車両の運転ボランティア活動
83	特定非営利活動法人ライフワークサポート21	引きこもりやニート等の若者に就労機会を提供。相談支援、模擬就業体験の場等を提供
84	NPO 法人臨床心理オフィスBeサポート	地域社会への心のサポート全般
85	沼津市災害ボランティアコーディネーター協会	災害V本部運営訓練、災害時の募金活動ほか
86	NPO 法人日本沼津災害救援ボランティアの会	救急法等の講習会、講演会の開催や災害発生時の救援活動
87	災害時救援グループ	災害における救援活動
88	大平災害救援隊	災害時における食料品、医薬品などの運搬など
89	日本救難バイク協会静岡県支部	災害における人、医薬等の搬送および人命救助
90	訪問ボランティアあいすと	高齢者宅を訪問し、傾聴ゲームのお相手・散歩のお供などを行う
91	N T T あゆみの会	特別養護老人ホームの訪問
92	ボランティアグループ レインボー	老人保健施設での奉仕活動
93	沼津市在宅介護家族の会 ハッピー	介護研究等の参加
94	りんどう	各種ボランティア活動に協力
95	NPO しずおかセラピードッグサポートクラブ	セラピードッグの普及に向けたPR活動
96	動物ノート	動物愛護貢献ボランティア
97	大平九区車椅子援助隊	車いすの点検、修理
98	出張車いす点検・修理あんもの会	在宅介護をしている方や福祉施設で利用する車いすの修理・点検活動

## 第7 共同募金運動推進事業

### 1 赤い羽根共同募金運動

#### (1) 募金運動

共同募金は、赤い羽根をシンボルとして、10月1日から12月末日までを運動期間とし、地域住民がお互いの幸せを求める自主的な運動として活動を続けてきました。

令和3年度も、赤十字奉仕団、自治会、民生委員・児童委員、小・中・高校生によるボランティア等の強力な支援により全市民運動として展開され、次のとおりの成績を収めることができました。

#### 令和3年度 赤い羽根共同募金の状況

区分	沼津受募金実績額	沼津受 <sup>後</sup> の募金額	県共募受募金実績額	県共募受 <sup>後</sup> の募金額	内容
1 戸別募金	2,670,946円	83,200円	7,291,540円	0円	市内各世帯
2 法人募金	2,038,970円	0円	265,646円	0円	会社、事務所等
3 学校募金	109,412円	4,690円	621,133円	21,960円	学校、幼稚園、保育園(所)
4 街頭募金	2,434円	0円	0円	0円	街頭募金
5 カード募金	280,875円	7,680円	0円	0円	図書カード・クオカード
6 その他の募金	121,385円	0円	153,214円	11,000円	設置募金箱・その他
小計	5,224,022円	95,570円	8,331,533円	32,960円	
合計	5,319,592円		8,364,493円		
総合計	13,684,085円				

県共同募金会の目標額15,507,000円に対し、達成率88.2%

#### (2) 共同募金助成状況 (前年度の募金実績による助成)

#### 令和3年度 県共同募金会からの沼津市社会福祉協議会活動への助成金

事業区分	助成目的	事業区分	助成目的
老人福祉活動 1,182,000円	・団体支援	広報啓発活動 1,325,260円	・広報紙「社協だより」発行
障がい児・者福祉活動 50,000円	・団体支援	社会福祉大会事業 452,636円	・社会福祉大会開催
児童・青少年福祉活動 796,932円	・育成活動支援 ・子どもの居場所運営事業	災害援護 755,000円	・災害援護
地区社協育成事業 2,719,160円	・地区社協支援	福祉育成・援助活動 1,169,832円	・ボランティアグループ活動助成 ・福祉器具貸出事業
災害ボランティア活動用 資機材整備事業 484,424円	・災害ボランティア活動用 資機材整備	合計	8,935,244円

## 2 歳末たすけあい運動

### (1) 募金運動

共同募金運動の一環として、12月1日から同末日までを運動期間とし、民生委員・児童委員、赤十字奉仕団、自治会等が主体となり実施されました。各方面から格別なる協力を得て多額の援護金が寄せられ、次のとおりの成績を収めることができました。

#### 令和3年度 歳末たすけあい募金の状況

区分	沼津受募金実績額	沼津受 <sup>レ</sup> 後の募金額	県共募受募金実績額	県共募受 <sup>レ</sup> 後の募金額	内容
1 戸別募金	702,100円	17,300円	5,060,261円	59,700円	市内各世帯
2 法人募金	72,998円	0円	262,000円	0円	会社、事務所等
3 学校募金	57,747円	0円	160,322円	2,671円	学校、幼稚園、保育園(所)
4 その他の募金	714,284円	0円	0円	0円	個人・団体・その他
小計	1,547,129円	17,300円	5,482,583円	0円	
合計	1,564,429円		5,544,954円		
総合計	7,109,383円				

県共同募金会の目標額6,469,000円に対し、達成率109.80%

(2) 令和3年度 歳末たすけあい募金助成等の状況

助成金贈呈事業費		件数	助成金額	内容
住民全般	援護世帯	64	320,000円	
	被災世帯	0	0円	
	緊急援護世帯	17	85,000円	
合計		81	405,000円	

地域福祉・在宅サービス事業費		件数	助成金額	内容
高齢者	地区社会福祉協議会	9	907,799円	
	高齢者施設	0	0円	
	ボランティア団体	1	50,000円	
	居場所団体	9	440,000円	
	小計	19	1,397,799円	
障がい児・障がい者	障がい者施設	6	280,000円	
	支援学校等	2	75,000円	
	当事者団体	3	130,000円	
	ボランティア団体	1	50,000円	
	小計	12	535,000円	
児童・青少年	地区社会福祉協議会	1	30,000円	
	ボランティア団体	2	100,000円	
	子ども食堂団体	1	50,000円	
	小計	4	180,000円	
その他	助成諸経費	0	0円	
	小計	0	0円	
合計		35	2,112,799円	

令和3年度 歳末たすけあい募金助成額合計 116件 2,517,799円



## 第8 在宅福祉サービス事業

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、これまで培ってきた在宅福祉サービスの基盤を強化し、介護保険制度等での各種介護サービス、公的福祉事業（委託事業）等を行政及び関係機関との連携のもとに推進しました。

### 1 介護保険事業

静岡県及び沼津市から事業者の指定を受け、下記事業を実施しました。実施にあたっては、介護保険法の理念に沿い、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービスの提供に努めました。

#### （1）訪問介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定訪問介護事業所」）

要介護・要支援等高齢者が、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、食事、通院等の介護その他生活全般にわたる援助サービス（基準緩和訪問サービスを含む）を提供しました。

また、介護職の人員不足を補うため「そうだ！もう一度介護やってみよう」と題し、ヘルパー資格を有するブランクのある方等を対象に知識や技術の不安を解消し、介護職への復帰に向けての講座を行いました。令和3年度は3月6日に開催し、5人の方が参加されました。

#### （2）通所介護事業（事業所名「千本デイサービスセンター」）

要介護・要支援等高齢者へ、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身機能の維持及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、千本デイサービスセンターにおいて通所介護事業を実施しました。また、認知症対応型の事業所を併設しており、認知症ケアにおいては専門スタッフが高度な技術をもって対応しました。

なお、認知症対応型サービスは令和4年3月31日をもって廃止し、通常型サービスと運営を統合のうえ、これまで同様、高度な技術を活用した認知症ケアをしていきます。

#### （3）居宅介護支援事業（事業所名「千本居宅介護支援事業所」）

要介護の認定を受けた方が、住み慣れたご自宅や地域で安心して生活できるよう、配属されている介護支援専門員（ケアマネジャー）が、ご利用者やご家族の意向に沿って、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、介護サービス事業所との調整や連携を行いました。

居宅介護支援の提供にあたっては、ご利用者や在宅で介護をしているご家族の立場に立ち、適正に行いました。

また、沼津市や他市区町村から、要介護認定訪問調査業務の委託を受け、介護支援専門員が訪問調査員として訪問調査を行う等、介護保険事業の円滑な運営にも協力しました。

さらに、事業所のサービス向上を目的に、他法人との事例検討会の開催、部署内での事例検討会や勉強会等を開催しました。

## **2 公的福祉サービス事業（沼津市委託事業）**

介護や支援を必要とする高齢者のみならず、広く市民を対象にした介護相談、介護予防、自立支援事業及び介護保険等の対象外となる高齢者、障がいのある人、要援護児童等を対象にした各種福祉事業を沼津市より受託し、公的在宅福祉サービスの整備・推進に努めました。

### **（1）地域包括支援センター（事業所名「沼津市千本地域包括支援センター」）**

高齢者のみなさんが住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、地域の総合的な相談窓口として設置されており、第一地区・第二地区・西間門の一部を担当しています。令和3年度は440件の相談を受け、適切な機関やサービスに繋ぐ等の対応をしました。

また、高齢者が自立して生活できるよう、要支援1・2の認定を受けた方、事業対象者と認定された方のケアプランを作成するほか、一般介護予防事業として介護予防教室を年間57回開催し、高齢者延べ1563人、ボランティア122人が参加しました。

高齢者の権利を守るための周知啓発活動や成年後見制度、消費者被害、虐待への対応も行いました。さらに、地域ケア会議を開催し、地域課題について検討すると共に、暮らしやすい地域を守るためのネットワークづくりにも努めています。

認知症に対する活動としては、認知症の理解を深める周知啓発を行う「チームオレンジ」を設置すると共に、認知症サポーター養成講座を13回開催し、155名のサポーターが誕生しました。また、認知症カフェも毎月開催しており、暮らしやすい地域を作るためのネットワークづくりにも努めました。

## **3 障害者居宅介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定居宅介護事業所」）**

静岡県から居宅支援事業者の指定を得て、障害者居宅介護事業を実施しました。実施にあたっては、障害者総合支援法の理念に則り、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービス提供に努めました。

障がいにより、在宅での生活に援助が必要な人が居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが訪問し、入浴、食事の介助及び必要な移動介助、家事援助のサービスを提供しました。

## **4 障害者相談支援事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会障がい者相談支援事業所」）**

令和3年度より、沼津市から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、「(福)沼津市社会福祉協議会障がい者相談支援事業所」を開設しました。

事業実施にあたっては、障害者総合支援法の理念に沿い、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質な計画相談支援サービスの提供に努めました。

## 5 地域介護予防活動支援事業

地域の実情に応じて、年齢や心身の状況によって分け隔てることなく、誰もが自由に参加できる「通いの場」を整備するとともに、高齢者がいつまでも生きがい・役割を持って生活することを目的とした介護予防に資する支援活動に関するボランティアを育成するため、介護予防ボランティア養成等を実施しました。

### (1) 生きがい創出事業（ぬまっつ）

高齢者やその家族、地域住民、専門職員等の誰もが自由に参加できる居場所（ぬまっつ）を運営し、歓談や交流、相談、見守り、手伝いなどを通じ、互いに支え合う仕組みづくりを行いました。

#### ア カフェの運営

コーヒーやお茶を提供し、会話や交流等を楽しみながら、それぞれに合った過ごし方ができる居場所です。地域住民の方や、介護をしているご家族、近隣の自治会、民生委員、専門職等、多くの方のご利用、ご協力をいただきました。

令和3年度 ふれあいプラザカフェ「ぬまっつ」利用状況

事業名	開催日数	利用者数	1日平均利用人数
ふれあいプラザカフェ「ぬまっつ」	221日	4,536人	20.5人

#### イ 健康増進事業

健康増進や認知症予防に継続して取り組むため、沼津市社協作成のDVD体操などを放映し、多くの方にご参加いただきました。

#### ウ 趣味活動

竹細工作り、幸筆（さちふで）等の趣味活動を行いました。

### (2) 介護予防ボランティア養成等事業

シニア世代を対象に、自らの健康づくりや生きがいづくりのための知識を学びながら、地域における介護予防の活動を支える人材を養成する各種講座を行いました。

#### ア セカンドライフセミナー

第二の人生で自分のためや他者のために具体的に行動を起こすための最初の一步を踏み出すきっかけづくりを目的とした講座を、令和3年度は1回実施しました。

#### イ 介護予防サポーター養成講座

介護予防活動の支え手として地域に貢献するサポーターを養成し、サポーター自身の健康増進・介護予防・社会参加を通じた生きがいづくりを目的とした講座を、令和3年度は2回実施しました。

#### **ウ 健康体操サポーター養成講座**

介護予防のために体操を主体的に普及するサポーターを養成し、サポーター自身の健康維持や生きがいづくりを目的とした講座を、令和3年度は3回実施しました。

#### **エ ノルディックサポーター養成講座**

地域単位でノルディックウォーキングを普及するサポーターを養成し、サポーター自身の健康維持や生きがいづくりを目的とした講座を、令和3年度は2回、フォローアップ講座を1回実施しました。

## 第9 福祉サービス事業の受託運営

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、施策の充実を図るために、各種サービス事業の受託運営を積極的に図りました。

### 1 サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）受託管理運営事業

市民誰もが健康で、ともに助け合いができるまちづくりを目指すための拠点となる「サンウェルぬまづ」の指定管理者として、①健康・福祉、②ボランティア活動、③障がい者活動交流、④地域福祉活動の各センター機能と、「情報」・「相談」の機能を発揮するための管理運営に努めました。

令和3年度 サンウェルぬまづ会議室等利用状況

月	利用者数	開館日数	月	利用者数	開館日数
4月	3,148人	29日	10月	3,303人	30日
5月	3,150人	30日	11月	4,041人	29日
6月	3,093人	29日	12月	3,635人	27日
7月	1,194人	30日	1月	3,415人	27日
8月	1,118人	30日	2月	2,390人	27日
9月	1,809人	29日	3月	4,121人	30日
年間利用者数		34,417人	年間開館日数		347日

令和3年度 サンウェルぬまづ3階利用状況

月	利用者数	開館日数	月	利用者数	開館日数
4月	562人	29日	10月	414人	30日
5月	553人	30日	11月	502人	29日
6月	502人	29日	12月	415人	27日
7月	462人	30日	1月	317人	27日
8月	234人	30日	2月	319人	27日
9月	0人	29日	3月	396人	30日
年間利用者数		4,676人	年間開館日数		347日

※3階の会議室等を除くフリースペースは、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言に伴い、8月20日から9月30日の間は利用禁止となりました。

令和3年度 ふれあい交流室利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大人	744	575	815	913	524	2	705	652	788	540	496	669	7,423
子ども	769	590	811	964	527	0	742	683	817	558	526	711	7,698
合計	1,513	1,165	1,626	1,877	1,051	2	1,447	1,335	1,605	1,098	1,022	1,380	15,121

(内訳)

沼津市	1,263	937	1,287	1,397	850	0	1,282	1,108	1,264	849	821	1,109	12,167
三島市	31	44	45	78	30	0	28	52	44	37	41	53	483
長泉町	92	54	92	100	45	0	38	55	70	70	80	75	771
裾野市	12	9	24	11	2	0	16	13	7	9	16	14	133
清水町	12	20	22	16	11	0	31	14	19	9	31	16	201
富士市	3	9	5	2	6	0	0	7	3	8	8	10	61
御殿場市	10	4	0	8	0	0	2	4	2	4	0	6	40
その他	90	88	151	265	107	2	50	82	196	112	25	97	1,265

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア数	13	28	37	102	72	0	0	9	15	15	1	18	310
シニアコーナー	0	0	0	2	0	0	2	1	2	3	0	3	13

※新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言に伴い、8月20日から9月30日の間は臨時休館となりました。

令和3年度 展示ギャラリー利用状況

展示名	開催日	展示名	開催日
つるしびな作品展	4/1～16	薬物乱用防止ポスター・標語コンテスト 入賞作品展示会	10/4～11
DSプエルト 絵てがみ作品発表会	4/17～30	サンウェルハロウィン	10/12～11/1
国際助産師の日 助産師の紹介	5/1～9	沼津ユネスコ絵画展	11/5～21
疫病退散！街に元気を取り戻そうプロジェクト	5/10～22	きり絵作品の展示	11/22～28
浮島美術サークル展	5/23～30	運営ボランティアによるクリスマス空間作り～飾って・願ってクリスマスを楽しもう～	12/1～25
沼津市退職教職員写真クラブ展	6/7～20	運営ボランティアによる謹賀新年	12/26～1/10
令和2年度ふれあい交流室活動報告	6/22～7/3	令和3年度福祉のまちづくり絵画展	1/11～24
勝又佳子展「虹のブランコ」	7/5～11	第8回ふじのくに健康づくりポスター 標語コンクール	3/1～9
運営ボランティア「押し絵」展示	7/20～31	NPO法人ウォータービジョン 水墨画教室小作品展	3/16～31
こどものアトリエおえか木トッポ	7/31～8/14		

## (1) 相談事業

### ア 障がい者専門相談

障がい者専門相談連絡協議会（きさらぎ、地域療育支援センターこげら、あしたか太陽の丘、サポートセンターなかせ、ワークステーションあゆみ橋）の専門員により、障がいのある方への相談にあたりました。

令和3年度 障がい者専門相談月別集計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
相 談 人 数		7	7	9	4	1	0	5	8	4	1	0	1	47	47
相 談 件 数		12	11	16	4	1	0	8	12	7	1	0	1	73	73
相 談 内 容	身 体	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5	73
	知 的	7	6	5	4	1	0	6	4	7	1	0	1	42	
	精 神	5	5	8	0	0	0	0	5	0	0	0	0	23	
	高齢・児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	

### イ 育児相談

赤ちゃんからお年寄りまでが集う「ふれあい交流室」において専門員（保育士）が相談にあたりました。（相談内容：成長、発達、食事、離乳食、幼稚園入園、小学校入学 他）

令和3年度 育児相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	48	46	22	14	10	0	43	16	8	19	22	18	266

## (2) イベント

### 情報センター事業

#### ア 福祉図書コーナー

障がい、地域福祉、育児、ボランティアに関する書籍を揃え、サンウェルぬまづ運営ボランティア（情報・受付）の協力のもと、情報提供に努めました。

#### イ 福祉のまちづくり作品展

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
園児が思う家族のきずな展 (オンラインで実施)	霊山保育園、青空保育園	11/12～12/3	63人	出品者
わが家のペット写真展	一般公募	2/1～28	23人	出品者

## ウ 福祉啓発事業

### ① ボランティア活動発表

ボランティア活動を行っている団体の日頃の活動発表の場と、市民へのボランティア活動の理解と参加意識を高めることを目的に、ボランティア活動の展示を行い、発表の場を企画しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
ボランティア活動紹介	沼津市ボランティア連絡協議会	2/19	57人	
サンウェルぬまづ運営 ボランティア活動報告展示	サンウェルぬまづ情報ボランティア	2/19	—	

### ② 障がい者を理解するための講演会

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
映画「うまれる」自主上映会 (オンラインで実施)	うまれるパートナーズ 有限責任事業組合	12/21～27	28人	

## エ 情報の集積と提供

### ① 情報コーナーの設置

皆様の声をサンウェルの事業に生かすためのコーナーやボランティア、地区社協等様々な団体の活動紹介のコーナーを設置し、市民相互間の情報交換の場を提供しました。

## オ ボランティア活動支援事業

### ① 次世代ボランティア育成事業

令和3年度は、これからの時代を担う次世代のボランティア体験、ボランティア活動の意義を学ぶ為の場の提供や、多世代にわたる人達が気軽に楽しく集い、互いに交流し情報交換のできる場を作ることを目的に、「次世代ボランティア育成事業」を秋のふれあい交流イベント内で開催しました。その後、活動の様子を載せた「サンウェルぬまづボランティア通信」を発行し、館内で配架しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
次世代ボランティア育成事業	市内に在住・通学中の中・高校生	11/23	20人	

### ② 社会貢献活動交流会

地域福祉の向上を目指し、社会貢献の在り方について考える機会として企画しましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止の観点から中止となりました。

事業名	協力者	開催日	備考
キッチンカーによる社会貢献活動の紹介	全国キッチンカー事業振興協会	8/20	開催中止



③ O A 講座（サンウェルぬまづ情報ボランティア養成講座）

事業名	協力者	回数	開催日	参加人数	備考
情報ボランティア養成 パソコン講座	職員による対応	6回 (各日2回)	11/5 11/12 11/19	33人	延べ

④ サンウェルぬまづ緑化ボランティア養成講座

事業名	協力者	回数	開催日	参加人数	備考
緑化ボランティア体験会	沼津農園	4回	10/19 10/22 10/25 10/28	10人	延べ

⑤ サンウェルぬまづ運営ボランティア

サンウェルぬまづの運営のお手伝いをするボランティアを、活動内容によって、受付案内、緑化、情報展示、託児の4つのボランティアに分けています。利用者でもある市民がプラザ運営の一端を担う運営ボランティアとして活動することで、市民自らのアイディアや希望を常に取り入れながら、市民とともに成長する施設を目指しています。

令和3年度 サンウェルぬまづ運営ボランティア活動状況件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数	活動日数	人数
受付	2	7	0	0	2	7	3	7	3	14	0	0	3	7	7	23	3	9	5	12	0	0	3	8	31	94
情報	3	19	4	21	5	27	8	35	6	33	5	23	5	30	9	56	8	49	10	42	5	28	6	29	74	392
緑化	4	16	1	3	7	29	9	25	4	9	0	0	8	24	11	35	12	31	12	23	7	7	9	11	84	213
託児	4	13	2	10	5	30	6	45	1	13	0	0	2	15	6	36	8	38	5	23	2	5	3	20	44	248
計	13	55	7	34	19	93	26	112	14	69	5	23	18	76	33	150	31	127	32	100	14	40	21	68	233	947

カ 交流活動

子どもからお年寄りまでの居場所、交流の場づくりや、障がいのある子どもたちも一緒になって交流することを目的に開催しました。

① Welcome サンウェル

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
こどもの日！みんな集合 ～みんなの手形で鯉のぼりの うろこを完成させよう！	職員による対応	4/23～5/5	69人	

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
七夕イベント ～沼津の未来に願いを☆彡	職員による対応	6/22～7/7	39人	
運営ボランティアによる ～サンウェルハロウィン～	サンウェル 運営ボランティア	10/13～ 11/1	—	
運営ボランティアによる クリスマス空間作り ～飾って・願って クリスマスを楽しもう！～	サンウェル 運営ボランティア	12/2～25	55人	

## ② ふれあい交流イベント

サンウェルぬまづ運営ボランティアの方にご協力いただき、下記のとおり開催しました。

(秋 15人・冬 7人)

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
イスを使って簡単ストレッチ	三船 美也子	11/23	18人	
自宅でも簡単トレーニング	是永 幸恵	11/23	18人	
親子で作ろう！ オリジナル写真立て！	職員による対応	11/23	8人	
シトラスリボン作り	ちくちくクラブ	11/23	6人	
クリスマスカード作り	職員による対応	11/23	6人	
気軽にスマホ講座 ～アンドロイド編～	職員による対応	11/23	15人	
写真カードで心のメンテナンス	桐山 梨奈	11/23	10人	
次世代ボランティア育成事業	職員による対応	11/23	20人	
健康・介護相談	健康介護相談員	11/23	4人	
ミュージックパトロール	静岡県警察音楽隊	2/19	39人	
玩具の修理&手作りおもちゃの プレゼント	沼津おもちゃ病院 沼津市ボランティア連絡 協議会	2/19	10人	
健康・介護相談コーナー	健康介護相談員	2/19	2人	
親子で一緒に小物づくり	職員による対応	2/19	31人	
マジックショー	沼津奇術研究会 沼津市ボランティア連絡 協議会	2/19	40人	
健康麻雀	沼津健康麻将協会	2/19	24人	
親子で作ろう！ ミニソーラーばったロボット	職員による対応	2/19	8人	

## キ 健康づくり支援（サロン活動支援）

### ① 料理教室

親子向けや男性向けに季節の食材に合わせた料理教室を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止となりました。

### ② 介護予防・ストレス対応

サンウェルぬまづにおいて、下記のとおりイベントを開催しましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部内容を変更して実施しました。

事業名	協力者	回数	開催日	参加人数	備考
みんなで一緒に！シェイプアップ講座	健康づくり課 職員 ウィズスポーツ課 職員 是永 幸恵	4	9/6 9/13 9/20 10/4	—	開催中止
ナイト★フィットネス講座	キンセス 麻知子	2	8/3 8/17	20人	8/17 開催中止
フィットネスフラダンス講座	岡本 律子	2	8/12 8/22	—	開催中止
リラクソヨガ講座	入月 紀子	2	9/1 9/8	—	開催中止
ハロウィンDISCOフィットネス講座	ダンシングスターズ	1	10/31	30人	
秋のエクササイズ講座	高木 洋子	1	11/14 11/21	51人	延べ
リラクソヨガ講座	入月 紀子	2	11/30 12/21	40人	12/21 ハイブリッド開催
初心者向けボクササイズ講座	小高 可奈子	1	12/18	27人	
フィットネスフラダンス講座	岡本 律子	2	1/13 1/30	47人	1/30 動画配信
自宅でできる ～ながらピラティス講座	三船 美也子	2	1/20 1/27	40人	1/27 動画配信
3 B体操講座	八幡 浩江	1	2/5 3/12	20人	2/5 開催中止
ペン習字教室	西川 万里	4	10/4 ～11/1	103人	延べ
		4	11/8 ～12/6		

### ③ 健康講演会

事業名	協力者	回数	開催日	参加人数	備考
秋の健康講座 ～コロナ禍で自宅でできる運動～	木本 愛郎	1	11/3	45人	

## ク ふれあい交流室

ふれあい交流室において、下記のとおりイベントを開催しましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部内容を変更して実施しました。

### 令和3年度 ふれあい交流室イベント

イベント内容	対象	開催日	参加人数	ボランティア	備考
プレパパ・ママ向け講座 「お腹の赤ちゃんと一緒に！ 絆を深めるファミリーストレッチ」	プレパパ・ママ	6/6	9人	2人	
小学生イベント「きみも鬼たいじ！！」	小学生	7/18	19人	5人	
育児講座「親子で楽しむムーブメント 遊びと子育てトークの集い」(第1回)	親子	7/26	41人	6人	
キッズ Summer フェスティバル	親子・小学生	8/15	86人	0人	
Little Cocoons ハロウィン	親子	10/27	35人	0人	
育児講座「親子で楽しむムーブメント 遊びと子育てトークの集い」(第2回)	親子	11/1	20人	5人	
ふれあいクリスマス	親子	12/12	64人	2人	
ともかのまんてんダンス	親子	12/25	51人	10人	
スペシャルアッスルタイム	親子	1/15	60人	10人	
ふれあいコンサート 「沼津市立沼津高等学校書道部と 加藤学園暁秀中学校・高等学校箏曲部 ふれあいコンサート」	どなたでも	3/6	48人	10人	

- ・アッスルタイム (アスルクラロ沼津の選手やスタッフによる体操や運動遊び)  
毎週火・水・木曜日 (年9回開催)

#### <ミニイベント>

- ・第2・第4火曜日 ふれあいタイム (年18回開催)
- ・赤ちゃんDAY (年8回開催)
- ・色イロリトミック (年12回開催)
- ・Little Cocoons (年10回開催)
- ・ママにおすすめエクササイズ (年8回開催)
- ・絵本の読み聞かせ (ボランティア) ※新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止

## 2 千本プラザ管理運営事業

高齢者をはじめとする市民誰もが、世代の垣根を越えて集い、交流できる世代交流活動の拠点となる、高齢者等福祉世代交流活動施設「千本プラザ」の指定管理者として、季節に応

じたイベントや、年間を通じた各種講座・教室等を企画実施し、市民に親しまれる「千本プラザ」の管理運営に努めました。（「千本プラザ」は沼津市世代交流センター及び沼津市老人福祉センターで構成されています。）

### 令和3年度 千本プラザ利用者状況

月	総入場者数	老人福祉センター	世代交流センター
4月	16,479人	611人	2,868人
5月	15,660人	593人	3,200人
6月	15,673人	549人	2,903人
7月	15,070人	490人	3,352人
8月	10,386人	468人	1,349人
9月	12,980人	419人	2,030人
10月	17,315人	573人	3,565人
11月	16,688人	591人	3,436人
12月	15,508人	486人	3,218人
1月	12,982人	508人	2,282人
2月	12,928人	444人	3,787人
3月	17,326人	554人	3,723人
合計	178,995人	6,286人	35,713人

### (1) 主催事業 <季節のイベント>

#### ア 千本プラザフェスティバル

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
ビーズで作るマスクストラップ （ネックレス兼用）	関 しのぶ	5/2	20人
体験ひろば			計277人
①そば打ち	千本28会	5/3	20人
②ピアノ（キーボード）	四ノ宮 由香		5人
③ウクレレ	鈴木 将名		18人
④七宝焼	村山 えつ子 趣味の教室「七宝焼」OB		20人
⑤書道	西川 万里 趣味の教室「書道」OB		16人
⑥エアロビクス	瀧口 紫乃		10人
⑦ヨガ	長谷川 英子		18人

	⑧切り絵	大嶽 美智子 趣味の教室「切り絵」OB	5/3	39人
	⑨水墨画	杉山 元男 趣味の教室「墨絵」OB		36人
	⑩絵手紙	栗原 公枝 趣味の教室「絵手紙」OB		54人
	⑪折り紙	「折り紙」サークル		41人
陶芸教室		井原 正利	5/5	20人
運動教室				計122人
	①ヨガ	佐藤 歩	5/9	29人
	②エアロビクス初中級	蛭沢 亜希子		22人
	③ZUMBA	矢島 幹太		29人
	④エアロビクス中上級	村上 典子		29人
	⑤ピラティス	木村 アユ子		13人
初夏のフラワーアレンジメント		Senbon Flowers MIDORIYA 岩崎 有加	6/6	24人

## イ 夏のイベント

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部延期をして実施しました。

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加人数
親子で学ぶ！ 小学生のための楽しいかたづけ	西川 明美	7/24	18人
みんなのサマーコンサート	FRAN (峯松由貴・村松日登美・村松基保)		70人
ホンモノそっくり？木彫り体験 (7/31を延期)	川崎 誠二	11/6	20人
不思議☆わくわくサイエンスショー (8/7を延期)	富士川楽座	1/23	31人

## ウ 秋のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
ソープカービング de ハロウィーン	こやま ちかこ	10/16	16人
みんなで楽しくリズムミック♪	二宮 晶子	10/17	親子12組 (24人)
己書	山地 弥生	10/30	20人
ジャズコンサート	富士通ジャズオールスターズ (富士通沼津吹奏楽団)	10/31	79人

## エ 冬のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
常緑樹を使ってつくるクリスマス飾り	Senbon Flowers MIDORIYA 岩崎 有加	12/5	23 人
カルトナーージュでつくるアイロン台	土佐谷 昭子	12/11	25 人
なつかしの名曲コンサート	n-カルテット (沼津交響楽団メンバー)	12/18	82 人
書初教室～冬休みの課題に挑戦～	西川 万里 趣味の教室「書道」OB	12/26	16 人

## オ 春のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
運動講座「エアロビクス初級」	蛭沢 亜希子	2/5	22 人
星と宇宙の楽しいお話	富士川楽座	2/6	30 人
ギフトに使える🎁 バレンタインフラワーアレンジメント	Senbon Flowers MIDORIYA 岩崎 有加	2/13	20 人

## 主催事業 <居場所づくり>

### カ 赤ちゃんDAY

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部開催を見合わせて実施しました。

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加人数
ハワイアンリトミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	二宮 晶子 古澤 有花子（聖隷小児科医）	5/27	19 組 (38 人)
ママの肩こりリセットストレッチ&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	三船 美也子 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	6/24	19 組 (38 人)
親子でヨガミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	高木 智子 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	7/29	32 組 (16 人)
ベビーリトミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	峯松 由貴、村松 日登美 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	8/26	開催中止
赤ちゃんご機嫌♪親子体操&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	三船 美也子 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	9/30	開催中止
親子でヨガミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	高木 智子 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	10/28	15 組 (30 人)
ベビーリトミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	峯松 由貴、村松 日登美 古澤 有花子（聖隷小児科医） サンウェルふれあい交流室	11/25	17 組 (34 人)

バランスボールでママシェイプ&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	三船 美也子 古澤 有花子（聖隷小児科医）	1/27	15組 (30人)
親子でヨガミック&聖隷沼津病院小児科医による講話・質問コーナー	高木 智子 古澤 有花子（聖隷小児科医）	2/24	15組 (30人)

### キ 0歳からのコンサート

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
0歳からのコンサート	沼津交響楽団によるn-カルテット (沼津交響楽団より構成された4名)	2/11	75人

### ク ぷらっとキプラ

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部延期及び開催を見合わせて実施しました。

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加人数
多目的ホール開放			計 211人
①学習&スポーツ活動の利用	—	7/19~8/5	112人
②ヨガ	佐藤 歩 (ヨガインストラクター)	8/1	26人
③ダンスエクササイズ~ベリーダンス~	michiko (JWI 認定)		27人
④エアロビクス中級	蛭沢 亜希子 (フィットネスインストラクター)		26人
⑤太極拳	沼津太極拳クラブ 主宰：野田 康太		20人
⑥バレトン	宮石 紘実 (バレトン<ソールシンセシス>認定)		—
⑦自重トレでシェイプアップ	RURI (ラディカルフィットネス ジャパンマスタートレーナー)		
⑧ZUMBA	矢島 幹太 (JWI 認定)		
⑨ステップエクササイズ中級	蛭沢 亜希子 (フィットネスインストラクター)		
ハロウィンイベント	職員による対応	10/23~31	234人
親子で糸掛け曼茶羅教室	こやま ちかこ	11/3	24人
介護アロマ講座	新田 はるみ	11/3	26人
親子で楽しく踊ろう ハワイアン・リトミック	二宮 晶子	—	開催中止
背筋ピン 転ばない身体作り	松浦 里美	1/11	16人



## (2) 教室開催事業

教室・講座名	参加者数	回数	開催日
趣味の教室			
華道	15人	21	第1・第3火曜日
デジタルカメラ	24人	23	第1・第3水曜日
ヨガ A	19人	23	第1・第3水曜日
ハーモニカ	11人	23	第1・第3木曜日
つるし飾り	20人	23	第1・第3木曜日
茶道	5人	23	第1・第3木曜日
書道	12人	22	第1・第3金曜日
絵手紙	20人	22	第1・第3金曜日
簡単エアロ&コンディショニング	19人	22	第1・第3木曜日
水墨画	15人	21	第1・第3土曜日
フラワーデザイン	9人	22	第2・第4火曜日
詩吟	13人	22	第2・第4火曜日
俳句	10人	22	第2・第4水曜日
ヨガ B	19人	22	第2・第4水曜日
元気アップ教室	20人	22	第2・第4水曜日
七宝焼	9人	22	第2・第4金曜日
切り絵	10人	22	第2・第4金曜日
ピアノ(キーボード)	18人	18	土曜日(月2回不定期)
ウクレレ	15人	22	第2・第4土曜日
合計	283人	417回	

※新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、拡大防止のため8月2～4週目は休講。

教室・講座名	協力者(または団体)	回数	開催日	参加人数
はじめての紙バンド手芸教室(I期)	滝澤 みどり	4	7/1～22	延べ80人
はじめての紙バンド手芸教室(II期)	滝澤 みどり	4	10/7～28	延べ80人
パステル画ワークショップ	別所 清美・田原 摩美	6	8/20～22	開催中止
陶芸教室I期	井原 正利	1	10/23	26人
陶芸教室II期	井原 正利	1	1/22	18人
消しゴムはんこで。年賀状	津久井 智子	1	11/20	40人

## 「趣味の教室」展示会及び発表会

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、一部開催を見合わせました。

事業名	開催日	参加者数
<b>作品展</b>		
華道・デジタルカメラ・書道・つるし飾り・フラワーデザイン・ 絵手紙・七宝焼・俳句・切り絵・水墨画・茶道（写真展示）	2/23～2/27	2,957人
<b>発表会</b>		
ウクレレ	2/26	37人
ハーモニカ		21人
詩吟	2/27	15人
ピアノ（キーボード）	—	開催中止
お茶会（茶道）		
合計		3,030人

## 健康講座・運動教室

事業名	協力者	回数	開催日	参加人数
初級運動教室	バレトン	1	6/13	28人
	ステップ	1		15人
	キックボクササイズ	1		28人
	エアロビクス	1		30人
	コンディショニングストレッチ	1		29人
ステップエクササイズ初中級	村上 典子	4	7/18 8/29 10/3 1/9 2/6	延べ118人 8/29中止
太極拳	工藤 勝秋	2	2/22 3/1	延べ41人
ダンディーヨガ	草場 聡子	5	7/6～8/3	延べ97人
ヨガ	佐藤 歩	5	10/28～11/25	延べ133人
シニアのための頑張らないヨガ （パステル画ワークショップに代わり開催）	佐藤 歩	5	11/26～12/17	延べ134人
シニアのためのピラティス	木村 アユ子	5	11/7～12/5	延べ125人
コンディショニングストレッチ教室&食事の ワンポイントアドバイス	眞野 知美 大澤 はるみ	5	12/4・25 1/8・15 1/22	延べ140人
ZUMBA・エアロビクス中級	矢島 幹太・村上 典子	1	2/20	延べ59人

### (3) 交流事業

#### 七夕交流

協力者（または団体）	開催日	参加者数
霊山保育園とすこやか沼津下香貫支部	6/21	26人
ルンビニ幼稚園とすこやか沼津第二支部	6/24	18人
双葉幼稚園とすこやか沼津第三中支部	6/28	21人
恵愛保育園とすこやか沼津有志	6/29	24人

#### 特別支援学校との交流

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、中止としました。

書道交流会	—	開催中止
-------	---	------

#### シニア向け交流事業

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加人数
シニアのためのスマホ教室	NTT ドコモ インストラクター	1/13	19人

### (4) ミニギャラリー展示

どなたでも無料で利用できる展示スペースとして貸し出しました。

利用件数	内 容 (件)			
21	写真展	7	絵画展	4
日数	版画展	1	陶芸展	0
143	書道展	3	その他	6

展示名	主催者	開催日
牧野木工展	個人	4/1～6
四季の光彩「春季展」	カメラクラブ光陽会	4/18～25
諸星要子 水彩画展	個人	5/11～17
お気楽写真会の仲間達	お気楽写真会の仲間達	5/21～28
家庭倫理の会沼津市 文化展、書道、短歌展	家庭倫理の会 沼津市	6/16～21
幸筆沼津作品展	幸筆沼津	6/22～28
四季の光彩「夏季展」	カメラクラブ光陽会	7/11～19
大橋友美絵画展	個人	7/20～31
心のままアート展 2021	障害者の仕事を考える母の会	9/18～23
木版画教室 0B 会	木版画教室 0B	10/6～12

四季の光彩「秋季展」	カメラクラブ光陽会	10/17～23
東海随一の侠客大場の久八	個人	10/24～31
ステンドグラス OB 会	ステンドグラス OB 会	11/5～8
お気楽写真会の仲間達	お気楽写真会の仲間達	11/9～16
あじさいの会	あじさいの会	11/17～21
大橋友美絵画展	個人	12/7～14
四季の光彩「冬季展」	カメラクラブ光陽会	2/6～13
第 17 回圭会書展	個人	3/1～6
千本プラザ七宝焼 OB 展	七宝焼 OB	3/8～15
大橋友美絵画展	個人	3/16～20
令和フォトクラブ写真展	令和フォトクラブ	3/21～28

### (5) なつかしの映画上映会

高齢者がなつかしの映画を見ることにより、若かりし頃の当時の出来事を思い出し、懐かしむ機会となりました。また高齢者等の外出機会として、楽しいひと時を過ごしてもらうことができました。

上映映画名	「伊豆の踊子」・「第三の男」・「おくりびと」他 33 作品
上映回数	33 回
入場者数	836 人

## 第10 役員会等の開催状況

年月日	会議等	主な内容
令和3年5月27日	第246回理事会 (理事8人、監事3人)	令和2年度事業報告、計算関係書類・財産目録の認定、補正予算(第1回)、規程の一部改正・廃止、理事・監事選任候補者の提案、評議員会の招集、評議員選任候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の開催
6月1日	第10回評議員選任・解任委員会 (委員4人)	評議員の選任
6月14日	第150回評議員会 (評議員14人、監事3人)	令和2年度事業報告、計算関係書類・財産目録の承認、補正予算(第1回)、理事・監事の選任
6月14日	第247回理事会 (理事10人、監事3人)	会長・副会長の選定、常務理事の選定、顧問の委嘱、評議員選任・解任委員の選定、役員等賠償責任保険の契約
11月16日	第248回理事会 (理事10人、監事3人)	補正予算(第2回)、諸規程の一部改正、歳末たすけあい募金助成計画、評議員会の招集
11月25日	第151回評議員会 (評議員8人)	補正予算(第2回)、役員報酬・費用弁償規程の一部改正
令和4年3月17日	第249回理事会 (理事10人、監事2人)	補正予算(第3回)、事業の廃止、諸規程の廃止、制定及び一部改正、令和4年度事業計画及び資金収支予算案の承認、評議員候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の開催、評議員会の招集
3月18日	第11回評議員選任・解任委員会 (委員3人)	評議員の選任
3月25日	第152回評議員会 (評議員10人)	補正予算(第3回)、令和4年度事業計画及び資金収支予算案の承認

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第2条の2第5第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。